

三次地区の診療所の先生をご紹介します。

No.33

三次市国民健康保険甲奴診療所

特徴

1946年に開設された公設公営の診療所です。1986年から2012年までは自治医大出身医師が数年ごとに交代で所長を務めていました。2012年からは現在の所長が継続して勤務しています。

医療センターへひと言

急な入院をお願いすることもあります。いつも親身に、迅速に対応していただきありがとうございます。

地域には、医療センターでリハビリして元気になって退院された方が数多く暮らしています。今後ともよろしくをお願いします。



先生とスタッフの皆さん

取材後記

院内はとても綺麗にされており、小さなお子様がお越しの場所や、受付にはクッキーが販売されているなど、とても過ごしやすい空間でした。

写真撮影の際は、重岡先生をはじめスタッフの皆様の和気あいあいとした掛け合いでお写真を撮ることができました。

お忙しい中、ありがとうございました。



診療受付時間

月～金/ 8:30～12:00
13:30～17:15

休診日

土・日・祝日

診療科目

内科



広島県三次市甲奴町本郷645番地1
Tel:0847-67-2101

三次地区医療センター広報誌



理念

全人的医療を目指します。
地域密着型の医師会立病院としてかかりつけ
医と連携し、患者様に満足の頂ける医療・ケアを
行います。

新人職員紹介



2階病棟に配属になりました。道丹と申します。

患者様に安心・安全な看護が提供できるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

看護師 道丹 麻未

4月から入職しました。新山と申します。
新しい環境にとっても緊張していますが、
自分の努力を怠らず、同期とも助け合いながら
日々成長して頑張ります。

理学療法士 新山 大貴

新型コロナウイルス 感染症に関する 面会制限 について

現在「院内ステージ2」、面会を**毎週水・木曜日**に行っています。
※14時～16時(1週間に1回、15分以内)、家族・キーパーソンのみ中学生以上1回
1名まで。
※受付で面会申し込み票に記入。マスクの着用、手指消毒をお願い致します。
※荷物の受渡しは、祝祭日を除く月～金曜日に1階ロビーで13時30分～17時と
なっております。
ご不便をおかけしますが、患者様への感染防止のためご協力をお願い致します。

三次地区医療センター

〒728-0013

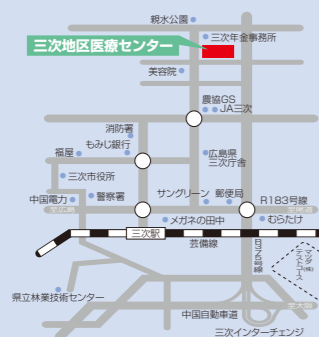
広島県三次市十日市東三丁目16番1号

TEL.0824-62-1103

FAX.0824-62-7341

E-mail:info@miyoshi.hiroshima.med.or.jp

ホームページ:http://www.miyoshi.hiroshima.med.or.jp/



看護部長挨拶

令和5年4月3日、満開の桜の中入社式が執り行われました。医療センターは、7名(療法士3名、看護師4名)の新入職員を迎えることができました。

一人一人が、主体性をもって、知識・術・態度を身につけ地域医療に貢献できる人材へと成長できるよう大切に守り育てていきたいと思っております。

コロナ禍という寒い冬を乗り越えてきた組織力で、力強く新たな花を咲かせることができるよう、職員が一丸となり努めて参りますので、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

看護部長 小林 真理子

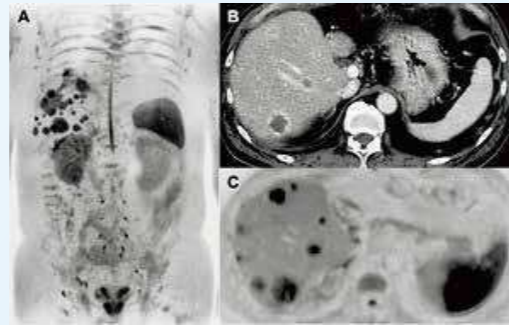
DWIBS(ドゥイブス)検査について

DWIBS(ドゥイブス)検査は、MRI装置を使用して体の広い範囲にわたってがんや転移を探す全身がん検査です。MRIの高性能化によって撮影が可能となりました。

DWIBS検査は体への負担も軽く、短時間で全身のがんリスクを調べることができます。検査では拡散強調像という撮影方法を用い、悪性腫瘍は細胞密度が高い(細胞と細胞の間が狭い)ことに着目し、細胞間の水の動きをもとに悪性腫瘍を検索します。

健診センターにおいて、DWIBS検査ができますので、お気軽にお問合せ下さい。

健診センター ☎0824-62-6311



院内フリーWifiについて

当センターでは患者様や病院を利用される方の利便性向上を目的として、院内フリーWifiによるインターネット接続サービスをご利用いただけます。お手持ちの無線LAN機能を搭載したスマートフォン・タブレット端末・パソコン等の機器からメールアドレスを入力することで、無料でインターネットに接続できます。

【提供エリア】

フロア	提供エリア
1階	受付待合、健診センター、透析室
各病棟(2階~4階)	病棟全体(有料個室、病室、食堂等)



はつらつコラム 1万歩も歩かなくて大丈夫! 生活習慣病予防に必要な活動量は?

【生活習慣病】とは、食事や喫煙・飲酒・運動不足などの生活習慣が深く関与し、それらが発症の要因となる疾患の総称です。日本の三大死因であるがん・心臓病・脳卒中をはじめ、糖尿病や高血圧なども生活習慣病に含まれます。従来から1日1万歩を歩くことが推奨されていたことは皆さんご存知のことと思います。しかし、近年の研究では中等度の運動を日常的にしている人、していない人で歩数に差はあるものの、**1万歩まで歩かなくても生活習慣病の予防に効果的である**ことが報告されています。今回は日常生活の中で中等度の活動をしている人、していない人で生活習慣病を予防するための、**1日に必要な歩数**を紹介します。

*中等度の活動とは、風呂掃除や掃除機かけ、草取り、調理・食事準備等の家事動作を1日に合計1時間以上行っている場合を意味します。

風呂掃除

掃除機かけ

草取り

調理・食事準備



◆中等度の活動を日ごろ行っていない方は…

	1日の平均歩数
男性	7888歩
女性	8584歩

以上の歩数が1日に必要です



◆中等度の活動を行っている方は…

	1日の平均歩数
男性	6534歩
女性	6119歩

以上の歩数が1日に必要です



散歩や買い物の際には、以上の歩数を意識して歩いてみてください。歩行と合わせて中等度の活動ができれば尚良いですが、無理をせず、自分ができることから始めていきましょう!

三次地区医療センター リハビリテーション技術科
理学療法士 三上 遥・藤田 翔平